



弓削高等学校 <https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>



今日も弓削高校生は全力で前に進んでいます！

＜愛媛県総合体育大会参加＞

6月に愛媛県総合体育大会が行われました。昨年度はコロナの影響で中止となり、悔し涙を流した部員の姿が心に残っています。本年度は去年の悔しさをバネに出場できなかった上級生の分まで最後まで力の続く限り頑張りました。



バドミントン部

上位の大会につながる結果にはなりませんでしたが、はつらつとプレーすることができ、後

悔はありません。来年度に向けてまた新たにスタートします。地域の皆さま、応援よろしくお願ひします。



卓球部

＜主権者教育ホームルーム活動＞

本年度は国政選挙である衆議院選挙が10月に行われる予定です。そこで、選挙に対する意識を高めるために、本校では主権者教育ホームルーム活動を行いました。上島町の選挙管理委員会の方が選挙についての啓発

講座をしてくださいました。

どうしたらみんな投票するようになるだろうかと、高校生の視点でいろいろと考えることができました。



島親募集！

チームで休日に食事等の面倒を見ただけの皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 渡邊

島おこし協力隊活動報告

私の島おこし協力隊としての活動も今年4月で2年目に入りました。私は、移住定住相談の担当者として、また空き家バンクの運営担当者として窓口業務を行う一方で、①町内全戸を対象とした空き家の実態調査、②空き家の利活用と移住定住の促進を主な事業内容とするNPOの設立を、協力隊活動の二本柱として位置づけ、すすめています。活動初年度から関わっている事業としては他に、「佐島しまのひろば」(上島町弓削佐島610)運営のお手伝いがあります。

農産物の無人直売所であるこの施設は、島おこし協力隊として勤務し商工観光課に所属していた佐藤仁美氏によって企画・準備され、平成29年度にオープンしました。平成30年度からは同じく協力隊で同課所属の西尾諭氏が担当を引き継ぎ、本年度より私が担当しています。

「佐島しまのひろば」ご利用のお願い

朝9時から夕方17時までを営業時間として、正月と悪天候時を除き土日を含め、原則的には毎日オープンしています。出品されている主な品目は、季節の野菜と柑橘類ですが、手作りの石鹸や備長炭、刺繍小物なども出品されるようになってきました。佐島区在住の有志の方々に鍵を預かっていただき、ボランティアで毎日、開錠・施錠と清掃を実施していただいています。

施設の運営費をどう捻出していくかが、課題のひとつとなっています。このたび、「家庭で不要になったが、まだ使える」という品々を持ちより無料で譲っていただく「リサイクルコーナー」を設け、このコーナーを利用する皆さまにカンパをお願いする掲示物を設置しました。集まったカンパは全額を、備品の購入費に充てることにしています。

「佐島しまのひろば」は、佐島にお住いの皆さまだけでなく、どなたでもご利用いただけます。島外からの出品も受け付けています。ご利用のお問い合わせは、弓削総合支所の移住定住相談窓口(77-2501)までお願いいたします。



島おこし協力隊
平田 浩司

弓削商船高等専門学校 <https://www.yuge.ac.jp/>



学生のワクチン接種2回目も8月初旬に完了！

学生のコロナワクチン接種

本校では全学生の7割を超える約470名が寮で集団生活を送っており、上島町と連携しながらクラスター防止に努め、学校生活を送っています。

この度、全学生の8割を超える希望者を対象に学内施設において新型コロナワクチン接種を進めております。

1回目を7月15・16日に、2回目は8月5・6日に本校で接種予定です。

引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止策に取り組みながら、地域の方々と共に学校行事などの教育活動に努めていきます。

「物理のシミュレーションアプリ群PAK(パック)の構築」で学情研賞を受賞



情報工学科5年の中神悠太さんが「第37回学習デジタル教材コンクール」において、40件の全国応募の中から見事上位入賞の「学情研賞」を受賞しました。

中神さんはアプリの実装を、牧山指導教員は資料作成・授業実践をそれぞれ担当しました。力学や電磁気学などの分野の合計5種

類のアプリを開発し、PCさえあれば誰でも実行できるように公開しています。

8月10日に東京で表彰式が行われる予定です、web参加する予定です。

↓PAKのサイトをチェックしてみてください<https://pak.makiyama-phoenix.jp/>
(携帯電話でアプリのダウンロードはできません)



島おこし協力隊活動報告(公営塾)

ゆめしま未来塾と地域の方のご支援

はじめまして、今年の4月からゆめしま未来塾の講師に着任した来住美里です。神奈川県出身です。どうぞよろしくお願いいたします！

着任前は、教育会社に勤め、学校の先生のICT活用や進路指導のサポートをしていました。その経験を活かして、今度は私が直接生徒たちと関わりを持ち、一人ひとりの学びや進路のサポートをしたいと思っています。

さて、最近のゆめしま未来塾の生徒たちは、6月末に行った期末考査対策を終え、新たなステージに入っています。塾生たちが十分に実力を発揮できるよう、講師たちも気持ちを新たに頑張ります。

とても有難いことに、そんな塾生たちにとって、より一層励みになる

ご支援を上島町の方よりいただくことが多々あります。先日は、塾生たちが楽しく歴史を学べるようにと漫画版の世界史本を寄贈いただいたり、電子ケトルをいただくことがありました。なぜ電子ケトル?と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、「塾生の夜ごはん問題」なるものは講師陣の課題認識のひとつなのです。朝は8時に登校し、夜9まで塾で勉強する塾生たちは、夜ご飯はパンやスナックなどの軽食であることも少なくありません。塾生たちには、温かいご飯を食べさせてあげたい。というスタッフの思いに共感していただいた「わらしべ。」の岡信太郎さんが寄付くださいました。

「塾生たちのために」と思ってく

ださる気持ちと行動がとても嬉しく、改めてゆめしま未来塾は地域の方々の温かいサポートがあってこそ、と感じた出来事でした。



公営塾
来住 美里